

第 82 回国民スポーツ大会飯山市準備委員会
競技式典専門委員会 第1回ジャンプ台整備検討部会 結果概要

1 日 時

令和6年(2024年)10月29日(火)16:00~17:10

2 場 所

飯山市役所 4階第1委員会室

3 出欠状況

出席9名(本人出席9名)

欠席1名(うち委任状1名)

4 検討事項

- 市営飯山ジャンツェの現状【資料1】

事務局から説明。

委 員:市営飯山ジャンツェの維持管理経費の説明があったが使用料収入を差し引いた金額か。

事務局:使用料収入を含まない金額となります。

- 主な国内外のジャンプ台【資料2】

事務局から説明。質疑なし

- 基本設計実施業者からの提案内容【資料3】

基本設計業者から説明。

委 員:貯水設備の貯水量はどの程度か。

業 者:ノーマルヒルのサマーでは300t程度だと思います。

- 検討部会の進め方【資料4】

事務局から説明。質疑なし

5 その他

- 各委員が考える、市営飯山ジャンツェの将来像及び整備方針

別紙

- 【委員】 県連や全日本から受けた説明から、アイストラックは必要だと感じる。また、全体の事を考えるとサマージャンプ化するべきで、飯山高校の子供たちにとっても地元で練習ができるため効果的と思う。
- 【委員】 ①ノーマルヒルのサマー化により、3つのサイズのジャンプ台が並び、選手の普及・育成・強化に活用ができる。多くの利用により活気のある場所となる。
②スモールヒルより小さなジャンプ台(5～10m級)を設置することにより、初心者や観光客を対象にジャンプ体験が可能となる。
③ノーマルヒルのサマー化により、サマーシーズンのA級大会開催や木島平村のローラースキーコースと併せて、サマーのノルディックコンバインド競技が可能となる。
④強化の拠点施設として活用が期待される。また、地域スキークラブの連携(飯山、野沢温泉、木島平、中野市)により、地域クラブチームを立ち上げる良い機会である。(ソフト面の充実)
⑤ノーマルヒルのサマー化は、飯山高校として練習会場及び生徒募集の観点からも非常にありがたい。
⑥将来的にナショナルトレーニングセンターとしての位置づけや、飯山高校もあるためナショナルアカデミーとしても最適と考える。
⑦観光的視点として、飯山シャンツェは飯山市のシンボリック要素がある。お盆の花火大会では良い観覧場所となるため、特別観覧席としてどうか、また、カフェの設置やジャッジタワーの屋上利用も良いと感じる。
- 【委員】 ①2028 国スポ及び前年のプレ大会に向け、ジャンプ台についてはフル規格の改修をお願いしたい。
②国内で3つのジャンプ台が並ぶ場所は、秋田県鹿角市しかない。ジュニアから高校・一般まで一つの場所で練習できるのは望ましいし、強化にも理想的と考える。
③都会の子供たちを受け入れる体験学習では、すでにジャンプ台見学を行っている。観光利用として市内巡りに組み込んでみてはどうか。
④膨大な費用がかかるため、10年後にも有効活用できる施設整備を望む、使っこそ価値が出る。
- 【委員】 ①国スポのためにアイストラックのみ整備して終了では無駄になってしまうため、将来的なことを考えるとノーマルヒルのサマー化を優先して行っていただきたい。
②中途半端な整備で終わることのない様にしてほしい。
③シャンツェパークとして、3つのサイズのジャンプ台があることで、市外からの利

用が見込めるため、将来の有り方を見据えた改修をお願いしたい。

- 【委員】 ①国スポ終了後の有効活用には、ノーマルヒルのサマー化は必須と考える。そうすることで、強化・観光の拠点としてのメリットが出ると思う。
- ②冬の大会を考えると、ルール上はインランを氷で作るためアイストラックは必要だが、市営飯山シャンツェの気象条件等を考えると氷の維持が難しいと感じる。サマー化しておけば、雪が無い場合でも対応が可能となる。
- ③計算設備の老朽化が著しいため、大会運営に支障が出始めている。優先的に改修を行っていただきたい。
- 【委員】 ①ジャンプ台を野球・サッカー等のチームに利用していただくことで、競技を超えた交流や施設維持の一助となる。
- ②市営飯山シャンツェは、以前からお盆の花火大会の観覧場所として活用されている。特別観覧席としての活用は有効と感じる。
- 【委員】 ノーマルヒルのサマー化による排水の増加には、地域住民の理解が必要と思われる。また、周辺環境の整備や多方面への協議が必要になる。
- 【委員】 ノーマルヒルのサマー化は新たな水の供給が必要となるが、現在利用している配水池は大きくないため、サマー化した場合の増水量を教えてください。
- 【委員】 起債、過疎債の研究を行っていききたい。